



小海小学校



令和4年度
小海小学校通信
NO.9
11月30日(水)

校長講話 なかよし月間に寄せて

校長講話のテーマは「名前」でした。皆さんが生まれたとき、お家の方は一生懸命 名前を考えました。どんな思いで、何を願ったのか、名前をみると伝わってきます。名前を大切に呼ぶことは、その人を大切にすることにつながっています。

～校長講話抜粋～

写真は、校長先生の家で飼っているハムスターです。名前は「ぼむ」です。校長先生の娘が名前をつけて、毎日とってもかわいがっています。

みなさんのなかにも、お家で家族の一員としてペットを飼っている人がいるかもしれません。きっと名前をつけてかわいがっていると思います。



今日の校長講話では、1冊の本を紹介します。小海小学校の図書館にもある『なまえのないねこ』という絵本です。

ぼくはねこ。名前のないねこ。だれにも名前をつけてもらったことがない。

小さいときは、ただの「こねこ」だった。大きくなってからは、ただの「ねこ」だ。

まちのねこたちは、みんな名前をもっている。

クツ屋さんのねこは「レオ」。「ぼくの名前は、ライオンという意味なんだぞ」レオはいつも自慢している。お寺のねこのなまえは、「じゅげむ」。長生きする縁起のいい名前なんだって。

「いいな。ぼくも名前ほしいな」

好きな名前、好きな名前…と、町を歩きながら名前を探します。

「看板」「矢じるし」「くるま」「自転車」「本日特売」「駐車禁止」どれも違う。ちょっと違う。ぜんぜん違う。

野良ねこ。汚いねこ。変なねこ。そんなのは名前じゃない。「こら! あっち行け! しっしっ!」そんなのは名前じゃない。

なかなか止まない雨に、心の中が雨の音でいっぱいになります。そんな時…

「ねえ、お腹すいてるの?」 あっ。やさしい声。いい匂い。「きみ、きれいなメロン色の目をしているね」

そうだ。わかった。ほしかったのは、名前じゃないんだ。名前を呼んでくれる人なんだ。

「おいで。メロン」名前がないことが悲しくて、自分の名前をさがしていたねこ。女の子と出会う「メロン」という素敵な名前をつけてもらって女の子の家族になれたみたいです。

このねこは、もちろん名前がほしかったのだと思いますが、本当にほしかったのは、名前をつけて大切に呼んでくれる家族がほしかったのだと思います。



竹下文子文
野田高子絵



みんなにも素敵な名前がありますね。みんなの家族が大切に願いをこめてつけてくれた名前です。

校長先生にも2人子どもがいます。上の子は、25歳になりますが、名前を「八重花」といいます。4月の八重桜が満開の日に1300gととっても小さく産まれて、お医者さんから「もしかしたら助からないかもしれません」と言われてしまいました。校長先生は、満開の八重桜の花を見ながら、桜の花の中でも八重桜は花の命が長いという話を思い出しました。元気に育ててほしいという願いを込めて「八重花」という名前をつけました。家族にとって、願いの込められた大切な名前です。

みなさんの名前にもいろいろな願いが込められています。そんな大切な名前。周りの人たちから大切に呼んでほしいですね。名前を変なふうに変えてふざけて呼んだり、呼び捨てにしたりせず、「さん」をつけて大切に呼び合しましょう。名前を大切に呼ぶことが、その人を大切にすることにつながります。お互いのことを大切にする。それが「なかよし」の基本だと思います。

今日から「なかよし月間」です。「なかよし」についてしっかりと考え合う11月にしてください。小海小学校の合い言葉、「人が悲しむことを、しない、言わない」をみんなで守り、いじめのない、みんなが仲良しの小海小学校にしていきたいと思います。

資源回収・PTA作業

11月5日(土)、資源回収とPTA作業が行われました。地域の方、保護者の皆様にご協力いただき、たくさんのアルミ缶やビンが集まりました。これらの収益は、子ども達の「スキー教室 カレー代補助」や「卒業式のお花代」として、大切にに使わせていただきます。

続けて行われたPTA作業は、前日に新型コロナ感染警戒レベルが5に上がったことを受け、時間を短縮しての実施となりました。トイレ、窓拭き、扇風機、草取り等、気になる場所の作業をしていただき、校舎内外がきれいになりました。環境を整えるため一生懸命取り組んでくださったこと、子ども達に伝えました。おかげで気持ちよく学校生活が送れます。本当にありがとうございました。



なかよし月間 よいよい友達関係をつくろう



昇降口正面：しあわせのいちよう

なかよし月間のめあてを各学級毎に考え、標語にしました。

- 1の1：あそんでくれて てつだってくれて ありがとう
- 2の1：みんな友だち 元気になかよく たすけあおう
- 3の1：みんなの思いを大切に みんなで楽しく遊ぼう
- 4の1：明るい笑顔で おはよう
- 5の1：みんなで使おう やさしい言葉
- 6の1：やさしさと 笑☺あふれる 小海小

新型コロナ感染予防のため、ふれあい集会等できない活動もありましたが、普段言わない「うれしいな」「ありがとう」の言葉を、イチヨウの葉カードに書き、お互いに見合うことができました。やさしい言葉をたくさん聞くことができた11月でした。

12月の主な予定



- 1日(木)・6年 小海中学校体験(午後)
- 2日(金)・地区児童会
- 5日(月)～7日(水) 学期末整理 → **全校15時下校**
- 8日(木)～13日(火) 保護者懇談会 → **全校13時下校**
- 15日(木)・スケート教室 3・4年
・児童会
- 20日(火)・スケート教室 5・6年
- 27日(火)・2学期終業式 → **全校14時下校**
- ～ 11月28日(水)から1月9日(月) 年末年始休業 ～
- 1月10日(火)・3学期始業式 → **全校14時下校**

イチヨウの木も冬支度

秋になると、日が短くなり、気温も低くなるため、葉っぱでエネルギーを作る活動(光合成)が弱くなります。ならば、葉の働きを止めて、省エネモードにしようというのが、紅葉や落葉という現象です(動物の冬眠に似てますね)。

大イチヨウの下は落ち葉がいっぱい、フカフカで、楽しい遊び場になりました。



* 感染状況により計画が変更となる場合があります。その場合、学校文書やオクレンジャーでお知らせします。

お知らせ

- スクールカウンセラー(鈴木慶可さん)の来校予定は、12月22日(木)午前、1月27日(金)午後です。今年度残り2回となります。ご希望される場合は、担任か教頭までご連絡ください(92-2032)。
- 12～1月に予定されているスケート教室ですが、年度当初の予定を変更して、1日に2学年の実施(各学年 全2回のスケート教室)とします。現在の感染状況でも中止をせずに行えるよう考えました。小海町で大切にしているスケートに親しむことを通して、冬のスポーツの楽しさを感じたり、自然のよさに触れたりする機会を大切にしていきます。詳細は後日、家庭通知にてお知らせします。